

## 第 11 回分析化学の基本と安全セミナー (オンラインセミナー)

分析化学は、新素材、地球環境・エコロジー、ライフサイエンス、医薬品、医療、法科学、生活・文化などのさまざまな分野の基盤を支える必要不可欠な学問・技術になっています。信頼性の高い分析を行うには、分析化学を扱う技術者の知識と技術が備わることと、安全な作業環境や安全な操作管理がなされることが重要なこととなります。

本セミナーは、分析化学の全般にわたる共通的な事項の再確認を行い、安全で信頼性高い分析が行える「分析化学の基本に立ち返って学ぶセミナー」になっています。

今般、コロナ禍における感染への安全を確保するため、オンラインでのセミナーとして開催いたしますので、コンピュータ、スマートフォンあるいはタブレット等の環境が整っていれば自宅あるいは勤務先から長距離移動を気にせずに参加いただけます。関心のある方は是非ご参加ください。

主催 (公社) 日本分析化学会

日時 2022 年 2 月 4 日 (金) 9 時 30 分～17 時 15 分

Web ソフト Zoom

対象者 現場で分析実務を担当している初級技術者及び「分析化学の基本と安全」の習得希望者

目的 分析化学の基本的技術の習得と向上に向けての教育

受講申込締切 2022 年 1 月 17 日 (月) (必着)

募集定員 なし

【プログラム】(講義時間及び講義順は、変更する場合があります。講義時間には質問時間も含まれます。)

1. (09:30～9:40) 開会のあいさつ (実行委員長) 平井昭司
2. (09:40～10:35) 溶液の基礎 (千葉大学) 小熊幸一
3. (10:40～11:35) 試薬の利用と管理 (島津総合サービス) 宮下文秀
4. (11:40～12:20) 純水の利用と管理 (オルガノ) 江川 暁  
昼休み
5. (13:10～14:05) 準備作業；希釈と洗浄 (産業技術総合研究所) 米谷 明
6. (14:10～15:05) 検量線の作成と検出限界・定量下限値 (イアス) 一之瀬達也
7. (15:20～16:15) 安全な作業環境 (パーキンエルマージャパン) 敷野 修
8. (16:20～17:15) 分析の品質保証 (東京都市大学) 平井昭司

受講料 日本分析化学会会員 (個人・団体会員) 20,000 円、会員外 30,000 円 (税込み)

※団体会員の特別・公益会員は 1 名のみ会員扱いとします。維持会員の事業所は複数名受講でも会員扱いとします。

受講証の発行 受講者には「分析化学の基本と安全セミナー」を受講し、講習を受けたことの受講証を日本分析化学会から発行します。なお、受講証はセミナー終了後に郵送いたします。

受講申込方法 日本分析化学会ホームページの「日本分析化学会の行事及び事業」→「行事及び学会の事業」→「講習会・セミナー」ページの「分析化学の基本と安全セミナー」にある「受講申込フォーム」をクリックし、必要事項を記入し、「送信」を押してください。あるいは <https://docs.google.com/forms/d/1HR6PzKcgIfqsAlin78-WrynJhJWZZAfuNSBmFHvMDmM/edit> にアクセスしてください。

Zoom の URL 等の最終案内は会期の数日前頃までに E-mail にてお送りします。なお、電話での申し込みは受け付けません。

送金方法 受講申込をした後、指定口座に受講料を 1 月 20 日 (木) までにお振り込みください。振込手数料は貴方でご負担ください。なお、受講料の返金はいたしませんのであらかじめご了承ください。

送金先 三井住友銀行 田園調布支店 (普通) 1599539 口座名: 分析化学セミナー 実行委員長平井昭司 (ブンセキカガクセミナー ジッコウイインチョウウヒライショウジ)

申込・問合せ先 〒146-0085 東京都大田区久が原 6-22-6 第 11 回分析化学の基本と安全セミナー実行委員会 実行委員長 平井昭司 [E-mail : [s-hirai@silk.plala.or.jp](mailto:s-hirai@silk.plala.or.jp)], [Tel : 03-6410-3818]

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の状況により開催等を変更することもあります。最新の情報はホームページを参照ください。

[https://www.jsac.jp/conference/service/seminar/1-11\\_basic\\_safety/](https://www.jsac.jp/conference/service/seminar/1-11_basic_safety/)